

QCAST での HQ-D シリーズで昇圧が必要な回路構成時の選択について

表 1 に示す屋内集中型パワーコンディショナである HQ-D-K シリーズでは、昇圧ユニットをラインナップしておりませんので、弊社見積もりソフトの QCAST で回路構成をする場合には、6 直列 3 回路の総枚数 18 枚のようにすべての回路が同じ直列数になるように設定して下さい。

表 1 屋内集中型パワーコンディショナ

品名	型式
HQ-D-K40-1	屋内設置パワーコンディショナ 4.0kW
HQ-D-K55-1	屋内設置パワーコンディショナ 5.5kW

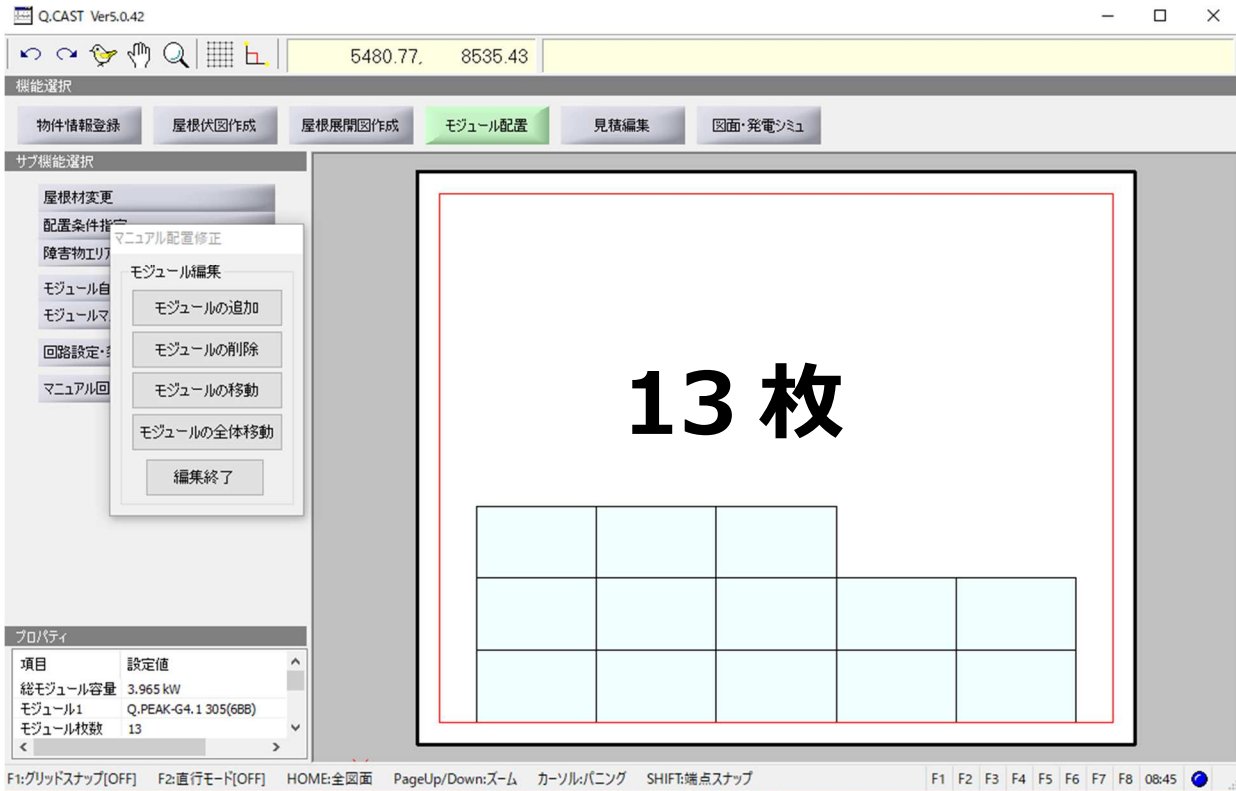
例として 13 枚のように 2 回路でも 3 回路でも同じ直列数に設定できない枚数の場合、パワーコンディショナ 1 台に搭載できるモジュールの最大枚数を超えなくても、2 台に設定されてしまう仕様となっています。その為、表 2 のマルチストリング型パワーコンディショナに変更して頂く必要があります。尚、この仕様の改修を後日予定しています。

表 2 マルチストリング型パワーコンディショナ

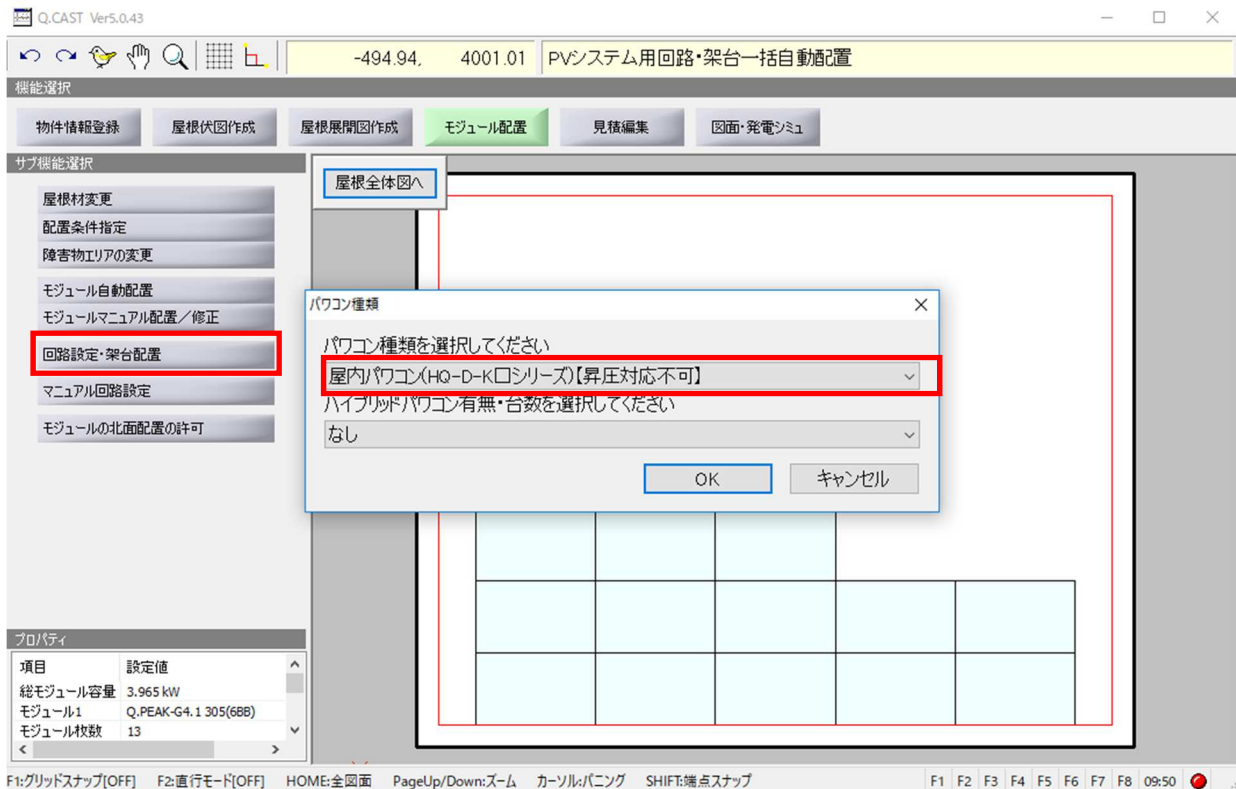
品名	型式
HQ-D-RA45-1	マルチストリングパワーコンディショナ 4.5kW
HQ-D-RA55-1	マルチストリングパワーコンディショナ 5.5kW

次ページ以降にマルチストリング型パワーコンディショナに変更する操作手順を示します。

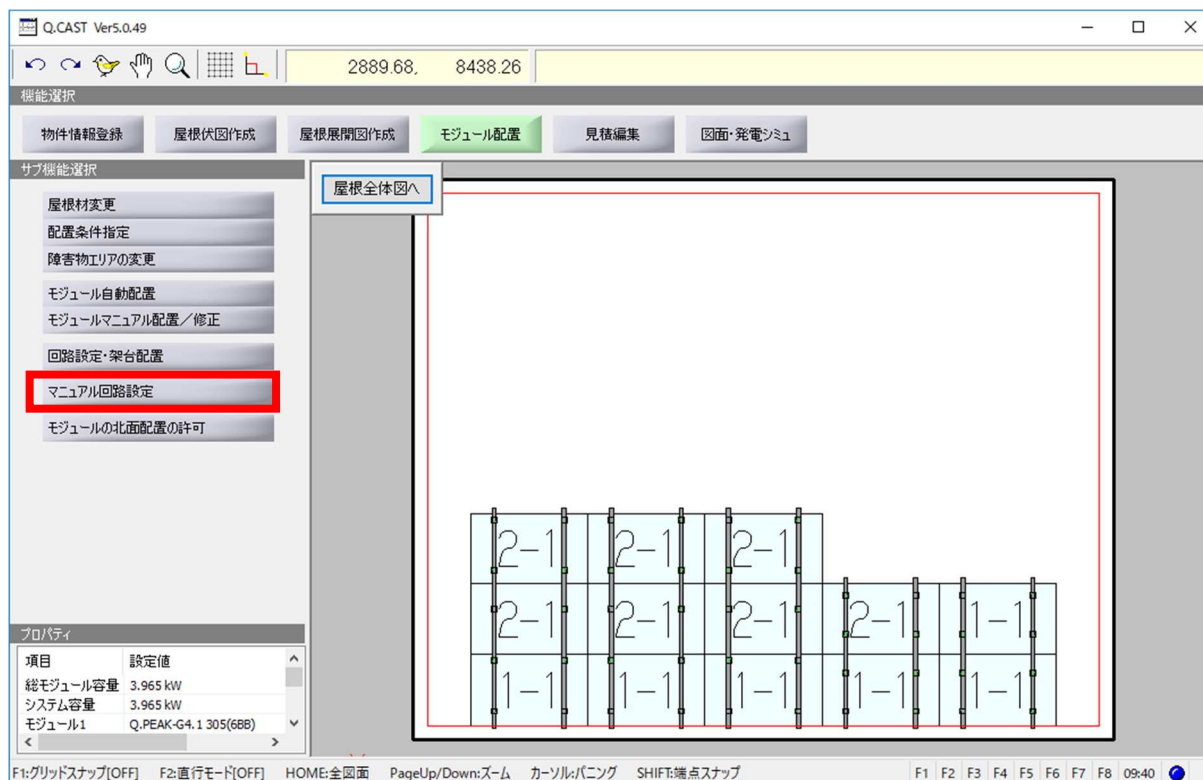
① 例として 2、3、4 回路で割り切れない 13 枚のモジュールを配置します。



② 回路設定ボタンをクリックして「屋内パワコン」を選択します。



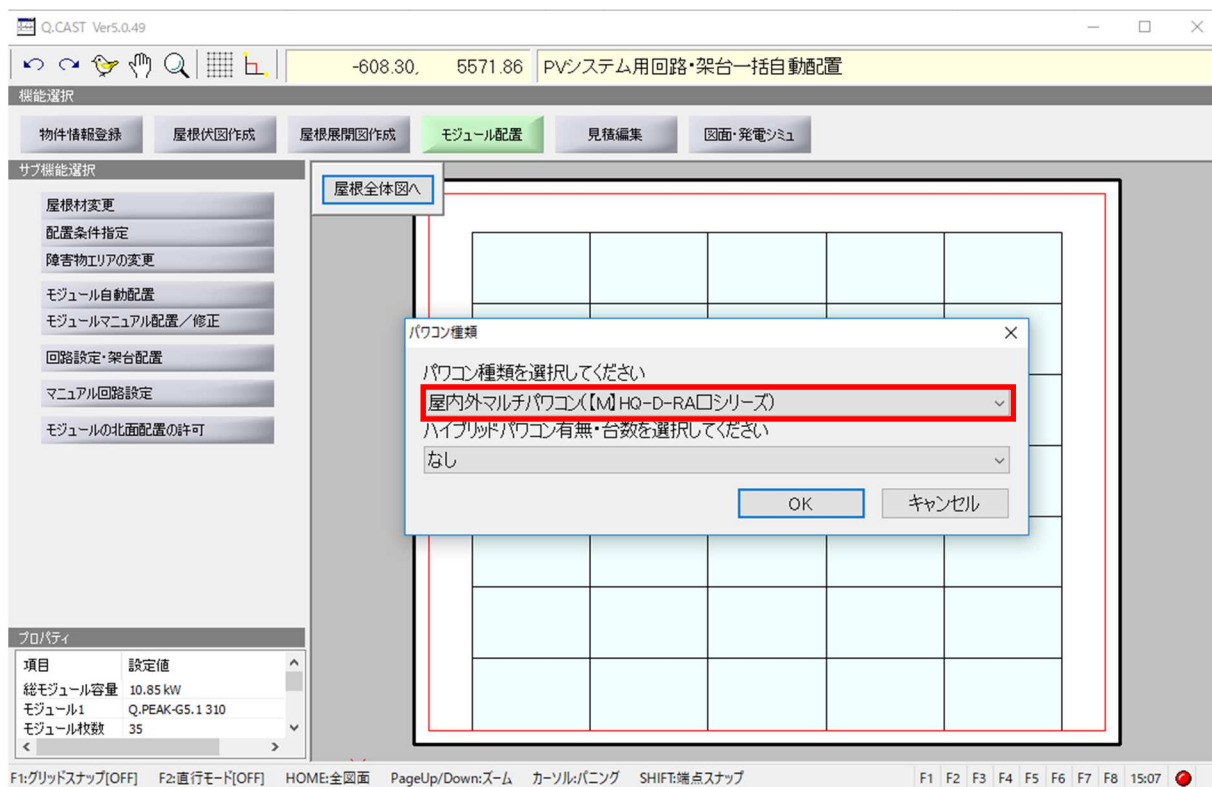
③ 回路構成が設定されます。ここでマニュアル回路設定ボタンをクリックします。



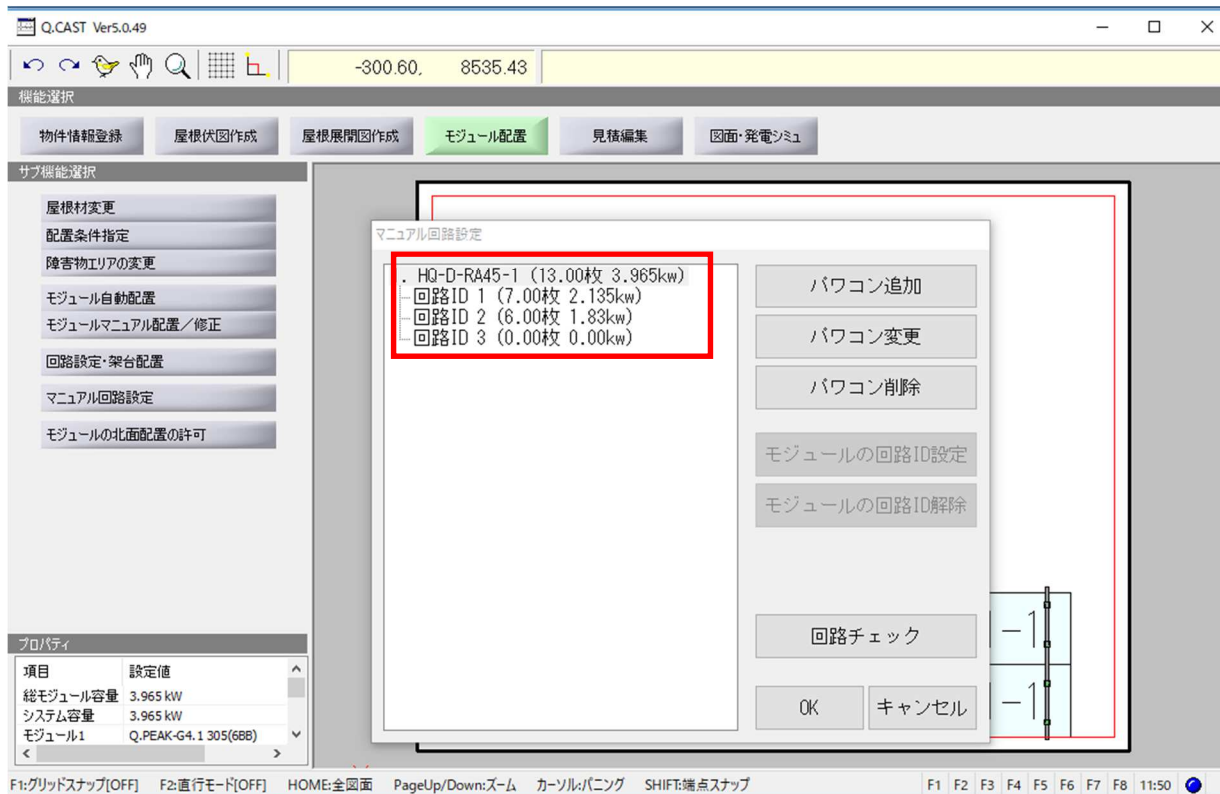
④ マニュアル回路設定画面において、昇圧の組合せができないので、下記のように 2 台で回路構成されています。このマニュアル回路ではパワーコンディショナを変更できないのでキャンセルをクリックして、再度回路構成ボタンをクリックします。



⑤ 昇圧が必要なモジュール枚数で回路構成する場合は、「屋内外マルチパワコン」を選択して下さい。



⑥ 正常に台数が選択されます。この後の操作はこれまで通りです。



以上